



**おすすめ本・・・**

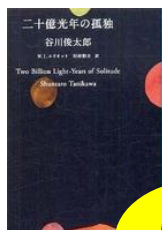
今月号から、新任の先生方と図書委員よりおすすめ本を紹介していきます。ぜひ参考にしてください。  
4月下旬のこと、図書室カウンターにある生徒が1冊の本を返却しました。推理や恋愛小説ではなく、でも話題の心理学関係の本だったので、感想を聞いてみました。「よかった！進学AOにも役立つし、次にでる本は自分で買います！」とうれしそうに話してくれました。早速私も興味津々その場で借りました。確かにおもしろいです。この本に出逢うことができ、その生徒さんに感謝です。

**Teachers**

**二十億光年の孤独**

谷川俊太郎著（集英社）

皆さんは、「詩」にどんなイメージを持っていますか。自分一人で詩集に向き合ってみると、授業で一つ一つ詩を読む時とは違った世界が見えてきます。作者が18歳で書いた詩たちは皆さんの心にどう響くでしょうか。



**小林先生（国語）**

感動  
考える

**岡先生（数学）**



感動  
知りたい

**16歳の教科書**

モーニング編集部（講談社）

学校で学習している国語・社会・数学・理科・英語、君たちは「なぜ勉強しなくてはならないのか」と疑問に感じているはず。しかし、この一冊で疑問がすべて吹き飛び、新しい見方や考え方を体得するだろう。

**ニッポンのトリセツ**

ゴージュ編（立東舎）

外国人向け日本観光ガイドブックに書かれていることをおもしろく説明している本です。読みやすいので手に取ってみてください。



**永い言い訳**

西川美和著（文藝春秋）

突然家族を失った者たちが、その事実を受け止めて共に生きていこうと葛藤し、再生していく日々を描いた物語です。



**羊と鋼の森**

宮下奈都著（文藝春秋）

主人公の外村は高2の頃にひよんな出来事から調律師という職業を知る。大人になり調律師として、人として成長していくことになる。



**世界の果てのこどもたち**

中脇初枝著（講談社）

戦時中の満州で出会った3人。教科書には載らない戦争の物語です。重いテーマの中に描かれる友情に注目して読んでみてください。



**5月の新着本紹介コーナー**

書名	著者名	出版社
よいこととわるいことって、なに？	木村・ブルニア	朝日出版社
トウガラシの世界史 辛くて熱い「食卓革命」	山本紀夫	中公新書
アメリカを歌で知る	ウェルズ恵子	祥伝社新書
スポーツ遺伝子は勝者を決めるか？ アスリートの科学	デイヴィッド・エフスタイン	早川書房
キネマの神様	原田マハ	文藝春秋
地震と火山の基礎知識	島村英紀	花伝社
18歳選挙権の担い手として	東京高校生平和ゼミナール連絡会	平和文化
美術館の舞台裏	高橋明也	ちくま新書
トコトンやさしいロボットの本	日本ロボット工業会	日刊工業新聞社
漱石のことば	カンサンジュン	集英社新書
タスキメシ	額賀濤	小学館
ハーレムの闘う本屋	ヴォンダ・ミショー・ネルソン	あすなる書房
シンドラに救われた少年	レオン・レイソン	河出書房新社
あなたと読む恋の歌百首	俵万智	文春文庫

書名	著者名	出版社
得する家事	あのニュースで得する編	マガジンハウス
1分のスピーチでも、30分のプレゼンでも、 人前であがらず話せる方法	鳥谷朝代	大和書房
札幌アンダー・ソングラスト・ソング	小路幸也	KADOKAWA
雑学の威力	やくみつる	小学館
もっと結果を出せる人になる！ 「ポジティブ脳」のつかい方	茂木健一郎	学研プラス
ツバキ文具店	小川糸	幻冬舎
カエルの楽園	百田尚樹	新潮社
また、同じ夢を見ていた	住野よる	双葉社
サブマリノ	伊坂幸太郎	講談社
イヤシノウタ	吉本ばなな	新潮社
一瞬と永遠と	萩尾望都	朝日新聞出版社
働く人のためのアドバー心理学 「もう疲れたよ・・・」	岩井俊憲	朝日新聞出版社
つくもがみ遊ぼうよ	畠中恵	KADOKAWA